

富山県（富山県富山市、魚津市、射水市）

R5 補正
R6 当初

36

背景・課題

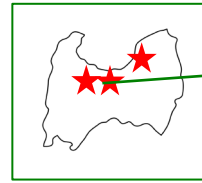
近年、富山県では省力栽培が可能で庭先で高単価販売が期待できるぶどう栽培に取り組む経営体が増えてきている。「シャインマスカット」等消費者ニーズの高い品種では露地栽培の事例が多く、降水量が多い本県では病害が発生しやすいため、農薬防除回数の増加と果実品質の低下が課題となっている。

成果目標

- ・露地栽培のぶどう「シャインマスカット」において比較的安価な簡易雨除け（トンネルメッシュ）被覆による減農薬（殺菌剤）栽培体系の確立を図る。
- ・作業省力化に向け簡易雨除け被覆による無袋栽培の実用性について検証する。

主な取組内容

○県と関係機関で構成する「ぶどう生産振興プロジェクトチーム」が連携し、実証生産者の協力のもと、簡易雨除け（トンネルメッシュ）被覆による、減農薬（殺菌剤）栽培や省力化に資する無袋栽培の実用性の実証と成績とりまとめを進めている。



富山市、魚津市、射水市

構 成 員

県農業技術課広域普及指導センター、県農産食品課、新川・富山・高岡農林振興センター、果樹研究センター、全農とやま・J A、ぶどう生産農業者

品 目

ぶどう（生食用・露地栽培）

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
取組時期				巡回による実証進捗状況確認								
				簡易雨除け（トンネルメッシュ）被覆								
			農薬防除		農薬防除・袋掛け作業省略		収穫					



●「ぶどう生産振興プロジェクトチーム」巡回にて実証進捗状況を確認

簡易雨除け（トンネルメッシュ）被覆



- 簡易雨除け被覆により病害の発生が抑制
- 一部農薬防除、袋掛け作業の省略により作業時間が削減

無袋栽培



普及に向けた取組

事業の結果を踏まえ、導入効果や活用事例をまとめた「ぶどう（生食用・露地栽培）のグリーンな防除技術マニュアル（仮）」を作成し、県内でのグリーンな栽培体系の普及を図る。省力的で環境にやさしい技術の早期確立が求められているため、当事業により技術確立が図られれば、広く普及することが期待できる。

問い合わせ先

富山県農林水産部農業技術課広域普及指導センター
TEL 076-429-5042